

訪日外国人2500万人時代に向けた出入(帰)国審査の合理化策について

【新規来日外国人の出入国審査の合理化】

- 信頼できる渡航者(トラステイド・トラベラー)に対する合理化
 - 商用目的の入国者の一部を自動化ゲートの対象とすることを検討
 - 初回の入国審査は自動化ゲートの対象とせず、日本国内でバイオメトリクス情報の提供を受けて利用者登録手続を行うことが現実的
 - 自動化ゲート利用者の負担軽減を図ることを検討(紙によるEDカードの省略、最小限の自動化ゲートタッチパネル等への入力)
- 外国との連携による合理化
 - 二国間、多国間による枠組みを構築し、信頼できる渡航者に対する入国審査の迅速化に取り組むことを検討
- クルーズ船審査の合理化
 - 寄港地上陸許可を活用した新たな審査方式の拡充、自動化ゲートの海港への設置を検討し、必要な人員配置及び端末機器の整備を図る
- 航空機乗員に対する審査の合理化
 - 外国人乗員の一部を自動化ゲートによる審査の対象とすることを検討

【日本人の出帰国審査の合理化】

- 今後の自動化ゲートの在り方
 - 顔認証技術の技術的動向を注視し、課題解決に向けた民間事業者の技術開発等を促すとともに、人の目による厳格性の確保方策等について検討を続け、可能な限り早期に顔認証による自動化ゲートの導入を図る
- 日本人自動化ゲートの当面の改善策
 - 指紋認証方式による日本人専用自動化ゲートを一つの審査場に複数台設置
 - 登録機器を複数台設置し、登録待ちの発生を抑制
 - 利用者登録申請書の記載事項を最小限とし、登録手続の一部をセルフサービス化する
 - 利用者登録場所の拡大を検討

【在留外国人(再入国)の出入国審査の合理化】

- 自動化ゲートの複数台設置
 - 指紋認証方式による再入国専用自動化ゲートを一つの審査場に複数台設置
- EDカード提出の電子化
 - 自動化ゲート利用者の負担軽減を図ることを検討(紙によるEDカードの省略、最小限の自動化ゲートタッチパネル等への入力)

【合理化策の実現に向けて】

- 広報・周知活動の充実
 - 入国管理局自ら行う広報活動のほか、旅券事務所、空港会社、航空会社、旅行業者等、民間の関係者を通じるなどして、広くPRを図る
- 実現のための取組
 - 早期に準備を開始すべき施策と一定の時間を要する施策とを整理し、スピード感を持って取り組むべき
 - 新規来日外国人の一部の自動化ゲート利用について、法令等の制度的な対応を含め、具体的な要件の検討に速やかに着手すべき
 - 外国との連携による出入国審査の合理化について、早期実現に向けて取り組んでいくべき